

### 感染再燃に備える検査と医療の充実を！

#### ◆癒着、トンネル、中抜き問題！

第二次補正予算案（31兆9千億円）は様々な問題を残したまま成立、国会は17日に閉会しました。

立憲民主党は人々の生活を支え、自治体や検査・医療体制等を拡充すべく、10兆円とされた「白紙委任」状態の「予備費」を1.5兆円までに絞る組替え案を野党共同で提案しました。しかし、与党多数には受け入れられず、少しでも国民生活の下支えになればと、苦渋の賛成をしました。一方で、経産省が幽霊会社を「トンネル」させて電通に持続化給付金事業を「丸投げ」。電通から複数者に再委託、外注をし、複数社が「中抜き」していく異常な構図が判明しました。また、中小企業庁長官と事業者の癒着問題まで明らかとなりました。予算が通り、国会が閉じたから終わりではありません。嚴重な監視を行っていきます。



衆議院議員あべともこ  
プロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）  
当選 7 回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこどもクリ  
ニック（湘南台）理事長  
現在、厚労委員会・原子力問題調  
査特別委員会筆頭理事



あべともこ  
公式Twitter  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後援会  
入会のご案内及びボランティア  
スタッフ募集中！



離婚世帯の子ども支援についても子どもPT開催

◆保育士や学童保育職員に慰労金を  
立憲民主党の子ども子育てPTは  
8日に、新型コロナウイルス対策に関する  
要望として「保育所や学童保育で働く  
者にも「慰労金」を！」と厚労省に求  
めました。保育士らの給与は低く、非  
正規雇用が多い上に、新型コロナ対策  
で自粛期間も保育を提供するなど重  
い負担を強い  
られてきまし  
た。そこで5  
万円の慰労金  
を要請。一方  
で、休暇取得  
が指示された  
り賃金が減ら  
されるなど処  
遇悪化の指摘  
もあり。改善  
が急務です。

#### ◆検査拡充と医療体制充実支援を

新型コロナウイルス対策の基本は、第  
一に有症状者を検査、隔離、治療して  
感染拡大を封じ込めることです。ま  
た、感染弱者の集団感染を防ぐため  
に、医療機関の新規入院患者や高齢  
者施設の入所者やその職員の検査体  
制を確立することです。今後は、抗体  
検査と合わせた拡充が必要です。

第二に二次災害とも言える経済影  
響の軽減を迅速に進めることです。  
医療機関も例外ではありません。感  
染者を受け入れた病院の8割が赤  
字、その他の病院や診療所も4割近  
い減収となり、医療拠点の存続が危  
ういと指摘されています。これでは  
次の感染再燃への備えができません。  
政府に直接補てんを求めます。

衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵠沼石上 1-13-13-1 F

TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党神奈川県連合 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-4 F TEL 045-228-8591 FAX 045-228-8592